

(防犯・防災通信) 緑 の 風

西町町会 防犯・防災部長



◇【防犯・交通事故】

●長野県内の人身交通事故発生状況（令和6年）（長野県警 HP より）

令和6年	件数（件）	死者数（人）	負傷者数（人）
7月18日現在	2,601	28	3,144
前年比（増減率）	165（6.8%）	10（55.6%）	255（13.5%）

***一人一人が交通事故を起こさない、交通事故にあわない行動を意識しよう**

●新紙幣発行に関して、次のような言葉を使った犯罪が予想されます。

*すでに県外では被害が発生しています。

*電話やメールを受けた場合は、家族や警察に相談してください。

①「今までの紙幣は使えない、交換が必要」

- ・・・旧紙幣は引き続き使えます。
- ・・・交換の必要はありません。使えなくなることはありません。

②「旧紙幣を新紙幣と交換するため、自宅に伺います」

- ・・・交換の必要はありません。
- ・・・金融機関等が交換のため自宅を訪問することはありません。
- ・・・第三者に現金を渡す前に家族や警察に相談してください。

③「旧紙幣を回収することになったので、自宅にある旧紙幣を振り込んでください」

- ・・・金融機関等が旧紙幣を回収することはありません。
- ・・・お金を振り込む前に、家族や警察に相談してください。

◇【防災】

先月 7 月 1 2 日に城北公民館で防災講座～活断層大地震に備える～が行われました（以下要旨）

講師：廣内 大助 教授 （信州大学教育学部；自然地理学、変動地理学）

1. 能登半島地震を振り返る
2. 活断層とはなにか・・・（内陸）直下型地震が起こる場所
3. 活断層はどこにあるのか
4. 長野県に被害を及ぼした過去の直下型地震・・・善光寺地震（1847 年 5 月 8 日）など
5. 松本市の活断層
6. 30 年以内に震度 6 弱以上に見舞われる確率 6～26%（30 年以内に交通事故にあう確率 24%）
7. 松本市の被害想定（糸魚川 - 静岡構造線活断層帯全体が活動した場合）
 - ・ 家屋；全壊、焼失＝24.220 棟 半壊＝19.940 棟
 - ・ 死者；1.010 名、重傷者；3.450 名、負傷；6.410 名
 - ・ 避難者；88.880 名（被災二日後）
8. 普段からの取り組み①壊れない家（建物）
 - ②最低限の備蓄
 - ③その時に備えた取り決めと日頃の訓練（住民同士のネットワーク）

*防災・減災の意識をもって日常生活で災害対策に取り組みをしましょう

9 月 8 日（日）に旭町小学校で避難（所）訓練を行います。詳細は今後の避難所運営委員会で決まりますが、併せて町会での一時集合場所での安否確認訓練を予定しています。ご承知おきください。

先般、ゼミで防災を学んでいる信大生 3 名と話し合う機会がありました。その中に静岡県出身の方がいました。静岡では毎月のように避難訓練を行っているとのこと。確かに、南海トラフ等に起因する大地震は大きく報道もされていますが、実は、当地における大地震発生確率もほぼ同程度と考えられます。「意識の差」が気になるところです。



◎防犯防災通信「緑の風」（カラー版）は、パソコン、スマホで読むことも可能です。

松本市のホームページから➡地域の掲示板➡城北地区➡各町会から➡西町町会へ